

東京海上・プレミアム ワールド株式ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|--------|--|---------------------------------------|
| 商品分類 | 追加型投信／内外／株式 (課税上は株式投資信託として取扱われます。) | |
| 信託期間 | 2007年12月6日から2026年5月15日 | |
| 運用方針 | 信託財産の中長期的な成長を目標として運用を行います。 | |
| 主要投資対象 | 東京海上・プレミアムワールド株式ファンド | 「東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド」を主要投資対象とします。 |
| | 東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド | 日本を含む世界各国の株式を主要投資対象とします。 |
| 投資制限 | 東京海上・プレミアムワールド株式ファンド | 株式および外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。 |
| | 東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド | 株式および外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。 |
| 分配方針 | 毎決算時に、原則として、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。 収益の分配に充当せず、信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。 | |

運用報告書 (全体版)

第68期 (決算日 2025年2月17日)
第69期 (決算日 2025年5月15日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「東京海上・プレミアムワールド株式ファンド」は、このたび、第69期の決算を行いましたので、第68期～第69期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング

お問い合わせ窓口

東京海上アセットマネジメント サービスデスク 0120-712-016

受付時間：営業日の9時～17時

<https://www.tokiomarineam.co.jp/>

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 (分配落) | 基準価額 | | 騰落率 | 参考指数 | 参考指数 | | 株組入比率 | 純資産額 |
|------------------|---------------|------|-------|--------|-------|------|-----|-------|------|
| | | 分配 | 騰落 | | | 騰落 | 騰落率 | | |
| | 円 | 円 | % | | % | % | | 百万円 | |
| 60期(2023年2月15日) | 16,360 | 350 | △ 7.1 | 31,199 | 0.6 | 99.1 | | 1,664 | |
| 61期(2023年5月15日) | 16,446 | 350 | 2.7 | 32,182 | 3.2 | 98.5 | | 1,708 | |
| 62期(2023年8月15日) | 16,017 | 350 | △ 0.5 | 36,673 | 14.0 | 97.5 | | 1,687 | |
| 63期(2023年11月15日) | 14,988 | 350 | △ 4.2 | 37,956 | 3.5 | 97.9 | | 1,604 | |
| 64期(2024年2月15日) | 15,191 | 350 | 3.7 | 41,940 | 10.5 | 99.0 | | 1,649 | |
| 65期(2024年5月15日) | 15,718 | 350 | 5.8 | 46,199 | 10.2 | 97.3 | | 937 | |
| 66期(2024年8月15日) | 15,039 | 350 | △ 2.1 | 44,791 | △ 3.0 | 96.8 | | 878 | |
| 67期(2024年11月15日) | 14,706 | 350 | 0.1 | 50,999 | 13.9 | 98.3 | | 874 | |
| 68期(2025年2月17日) | 13,970 | 350 | △ 2.6 | 51,491 | 1.0 | 98.9 | | 846 | |
| 69期(2025年5月15日) | 12,346 | 150 | △10.6 | 49,029 | △ 4.8 | 97.6 | | 761 | |

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

| 決算期 | 年月日 | 基準価額 | | 参考指数 | | 株組入比率 |
|------|---------------------|-------------|--------|--------|--------|-----------|
| | | 騰落率 | 騰落率 | 騰落率 | 騰落率 | |
| 第68期 | (期首) 2024年11月15日 | 円 14,706 | % - | 50,999 | % - | % 98.3 |
| | 11月末 | 14,418 | △ 2.0 | 49,530 | △ 2.9 | 96.4 |
| | 12月末 | 14,201 | △ 3.4 | 51,566 | 1.1 | 96.4 |
| | 2025年1月末 | 14,480 | △ 1.5 | 51,702 | 1.4 | 96.5 |
| | (期末) 2025年2月17日 | 14,320 | △ 2.6 | 51,491 | 1.0 | 98.9 |
| 第69期 | (期首) 2025年2月17日 | 13,970 | - | 51,491 | - | 98.9 |
| | 2月末 | 13,911 | △ 0.4 | 49,047 | △ 4.7 | 96.8 |
| | 3月末 | 13,808 | △ 1.2 | 47,393 | △ 8.0 | 96.6 |
| | 4月末 | 12,877 | △ 7.8 | 45,434 | △11.8 | 96.1 |
| | (期末) 2025年5月15日 | 12,496 | △10.6 | 49,029 | △ 4.8 | 97.6 |

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

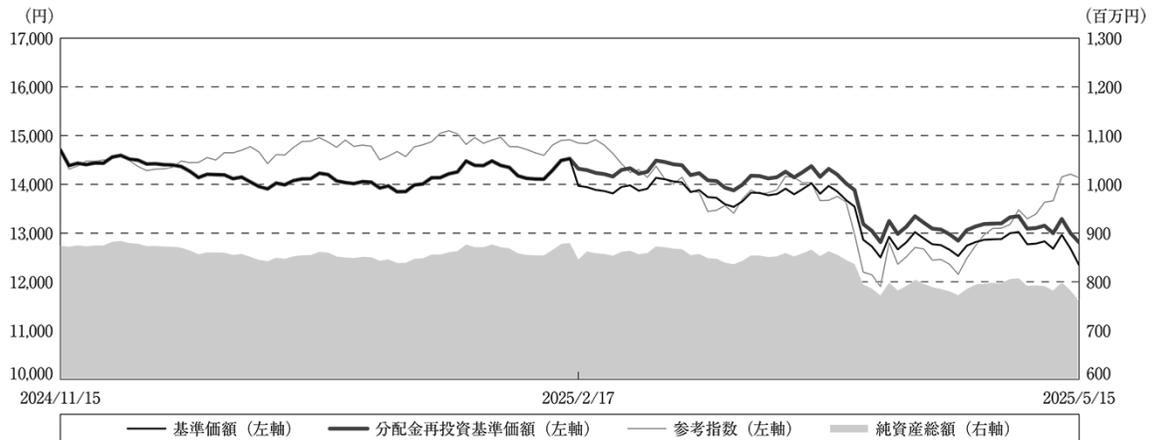
参考指数は、MSCIワールド指数（配当込み、円換算ベース）です。参考指数は、基準価額への反映を考慮して、基準日前日のMSCIワールド指数（米ドルベース）の値を基準日の対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で委託会社が円換算したものです。MSCIワールド指数の著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI社に帰属します。また、MSCI社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCI社の許諾なしにインデックスの一部または全部を複製、頒布、使用等することは禁じられています。MSCI社はファンドとは関係なく、ファンドから生じるいかなる責任も負いません。

参考指数は、MSCIワールド指数（配当込み、円換算ベース）を設定日の値が10,000となるように指数化したものです。

○運用経過

(2024年11月16日～2025年5月15日)

■作成期間中の基準価額等の推移



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首(2024年11月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) 参考指数は、MSCIワールド指数(配当込み、円換算ベース)です。

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・米大統領選でのトランプ氏の勝利を受け、減税や規制緩和に対する期待が高まったこと
- ・2024年7-9月期の企業業績が堅調な結果となったこと
- ・米中間税協議進展への期待、関税引き下げ合意への好感

マイナス要因

- ・FRB(米連邦準備制度理事会)が2025年の利下げペース鈍化を示唆したこと
- ・関税政策の影響や政府効率化に伴う支出削減に対する先行き不透明感に加え、軟調な経済指標や物価上昇率の高まりなどを受け、米国の景気後退懸念が高まったこと
- ・円高米ドル安が進行したこと

■投資環境

世界の株式市場は、作成期初、米大統領選でのトランプ氏の勝利を受け、減税や規制緩和への期待が高まったことや、2024年7-9月期の堅調な企業業績を背景に上昇しました。その後、FRBが2025年の利下げペースの鈍化を示唆したことなどにより、株式市場は下落しましたが、2025年初にはトランプ新大統領が就任初日に一律の関税措置を講じなかったことなどから安心感が広がり、再び上昇に転じました。作成期後半は、関税政策の影響や政府効率化に伴う支出削減への先行き不透明感に加え、軟調な経済指標や物価上昇率の高まり、小売業の弱気見通しなどから米国の景気後退懸念が高まり、投資家のリスク回避姿勢が強まったことを受けて、株式市場は下落基調となりました。作成期末にかけては、米中関税協議進展への期待が高まり、実際に関税の引き下げが合意に達したことが好感され、株式市場は大きく反発しました。

米ドル円為替レートは、2024年12月の日米の金融政策決定会合において、FRBが利下げを決定したものの2025年の利下げペースが鈍化するとの見方が広がった一方、日銀が利上げを見送ったことなどを受けて円安米ドル高が進みました。その後、米国の景気後退懸念や政策の不透明感が高まるなかで、日銀が追加利上げを決定したことなどから円高米ドル安基調に転じ、作成期を通じて円高米ドル安となりました。

■ポートフォリオについて

<東京海上・プレミアムワールド株式ファンド>

「東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持しました。当ファンドの基準価額（税引前分配金再投資）は、マザーファンドの値動きを反映し、12.9%下落しました。

<東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド>

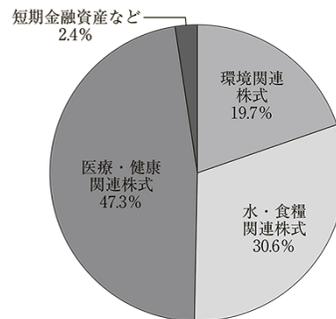
世界的な経済成長や人口増加などを背景に維持・向上が求められている「環境」、「水・食糧」、「医療・健康」の3つのテーマに関連する世界の株式に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指しています。

当作成期は、「医療・健康」関連銘柄の組入比率を相対的に高位で維持し、各テーマの組入比率もほぼ一定に保ちました。

投資テーマ別では、2024年10-12月決算で堅調な業績を示した害虫駆除会社のROLLINS INC（環境）がプラス寄与した一方、2025年通期の業績見通しを引き下げた、管理医療会社のUNITEDHEALTH GROUP INC（医療・健康）がマイナス寄与しました。

以上の運用の結果、基準価額は12.2%下落しました。

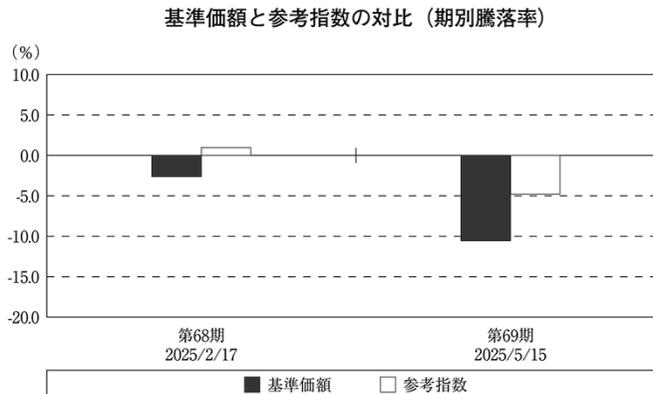
投資テーマ別構成比率（2025年5月15日現在）



（注）比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

■当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けていません。
グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド指数（配当込み、円換算ベース）です。

■分配金

当ファンドの収益分配方針に基づき、基準価額の水準や市況動向などを勘案して、次表の通りとしました。なお、収益分配に充てなかった収益については信託財産内に留保し、当ファンドの運用方針に基づいて運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

| 項 目 | 第68期 | 第69期 |
|--------------------|----------------------------|---------------------------|
| | 2024年11月16日～ 2025年2月17日 | 2025年2月18日～ 2025年5月15日 |
| 当期分配金 (対基準価額比率) | 350 2.444% | 150 1.200% |
| 当期の収益 | — | 40 |
| 当期の収益以外 | 350 | 110 |
| 翌期繰越分配対象額 | 6,465 | 6,363 |

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

<東京海上・プレミアムワールド株式ファンド>

「東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持します。

＜東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド＞

世界の株式市場は、当面は、トランプ米政権が発表した相互関税によるマクロ経済や企業業績への影響を見極める動きや金融政策の動向により、ボラティリティ（変動性）の高い展開が予想されます。各国政府との協議により関税率が引き下げられるなど、関税が世界経済に及ぼす影響が軽微にとどまれば、企業業績の増益基調が維持され、2025年後半に向け、減税や規制緩和に政策の焦点が移っていくと想定されることから、中長期的には株式市場は徐々に落ち着きを取り戻し、上昇していく展開を予想しています。このような環境下、運用においては、引き続き中長期の観点で業績拡大が期待できる銘柄や、変化する環境下でもキャッシュフロー創出能力が高いと思われる銘柄を丹念に発掘し、割安度などを考慮して適宜組み入れを行います。一方、業績改善期待が低下する銘柄やバリュエーションが高いと思われる銘柄については、組入比率を引き下げます。

引き続き基本コンセプトである「環境」「水・食糧」「医療・健康」という3つのテーマに着目し、株式市場の動向に注意を払いつつ、発表される業績の内容を精査して、中長期の成長性や株価水準などの観点からより魅力的な銘柄の発掘に取り組む方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2024年11月16日～2025年5月15日)

| 項 目 | 第68期～第69期 | | 項 目 の 概 要 |
|-------------------------|-----------|-----------|--|
| | 金 額 | 比 率 | |
| | 円 | % | |
| (a) 信 託 報 酬 | 111 | 0.799 | (a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 |
| （ 投 信 会 社 ） | (54) | (0.387) | *委託した資金の運用、基準価額の計算、目論見書作成等の対価 |
| （ 販 売 会 社 ） | (54) | (0.387) | *購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価 |
| （ 受 託 会 社 ） | (3) | (0.025) | *運用財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行の対価 |
| (b) そ の 他 費 用 | 1 | 0.010 | (b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 |
| （ 保 管 費 用 ） | (1) | (0.005) | *保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| （ 監 査 費 用 ） | (1) | (0.005) | *監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 |
| 合 計 | 112 | 0.809 | |
| 作成期間の平均基準価額は、13,949円です。 | | | |

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

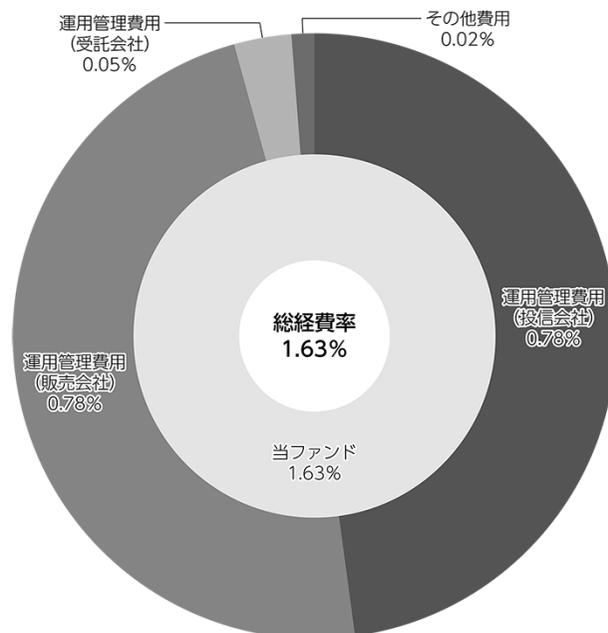
(注) その他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.63%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年11月16日～2025年5月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘 | 柄 | 第68期～第69期 | | | |
|-------------------------|---|-----------|--------|--------|--------|
| | | 設 定 | | 解 約 | |
| | | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| | | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 |
| 東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド | | 14,203 | 43,468 | 16,326 | 48,487 |

○株式売買比率

(2024年11月16日～2025年5月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 第68期～第69期 | |
|----------------------|-------------------------|-----------|
| | 東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド | |
| (a) 当作成期中の株式売買金額 | | —千円 |
| (b) 当作成期中の平均組入株式時価総額 | | 823,353千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | | — |

(注) (b)は、各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2024年11月16日～2025年5月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年5月15日現在)

親投資信託残高

| 銘 | 柄 | 第67期末 | 第69期末 | |
|-------------------------|---|---------|---------|---------|
| | | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| | | 千口 | 千口 | 千円 |
| 東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド | | 278,215 | 276,091 | 761,378 |

○投資信託財産の構成

(2025年5月15日現在)

| 項 目 | 第69期末 | |
|-------------------------|---------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド | 761,378 | 98.4 |
| コール・ローン等、その他 | 12,454 | 1.6 |
| 投資信託財産総額 | 773,832 | 100.0 |

(注) 東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(653,355千円)の投資信託財産総額(773,825千円)に対する比率は84.4%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=146.28円、1ユーロ=163.67円、1英ポンド=194.17円、1スイスフラン=174.00円、1ノルウェークローネ=14.07円、1デンマーククローネ=21.93円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

| 項 目 | 第68期末 | 第69期末 |
|------------------------------|--------------|--------------|
| | 2025年2月17日現在 | 2025年5月15日現在 |
| | 円 | 円 |
| (A) 資産 | 870,824,334 | 773,832,416 |
| 東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド(評価額) | 846,027,760 | 761,378,795 |
| 未収入金 | 24,796,574 | 12,453,621 |
| (B) 負債 | 24,796,574 | 12,453,621 |
| 未払収益分配金 | 21,195,614 | 9,250,701 |
| 未払解約金 | 1,179 | 4,070 |
| 未払信託報酬 | 3,575,421 | 3,177,208 |
| その他未払費用 | 24,360 | 21,642 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 846,027,760 | 761,378,795 |
| 元本 | 605,588,972 | 616,713,426 |
| 次期繰越損益金 | 240,438,788 | 144,665,369 |
| (D) 受益権総口数 | 605,588,972口 | 616,713,426口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 13,970円 | 12,346円 |

(注) 当ファンドの第68期首元本額は594,361,594円、第68～69期中追加設定元本額は30,859,863円、第68～69期中一部解約元本額は8,508,031円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況

| 項 目 | 第68期 | 第69期 |
|----------------|----------------------------|---------------------------|
| | 2024年11月16日～ 2025年2月17日 | 2025年2月18日～ 2025年5月15日 |
| | 円 | 円 |
| (A) 有価証券売買損益 | △ 19,752,931 | △ 87,202,508 |
| 売買益 | 63,825 | 640,845 |
| 売買損 | △ 19,816,756 | △ 87,843,353 |
| (B) 信託報酬等 | △ 3,599,781 | △ 3,198,850 |
| (C) 当期損益金(A+B) | △ 23,352,712 | △ 90,401,358 |
| (D) 前期繰越損益金 | 189,264,291 | 149,180,961 |
| (E) 追加信託差損益金 | 95,722,823 | 95,136,467 |
| (配当等相当額) | (154,867,969) | (158,629,233) |
| (売買損益相当額) | (△ 59,145,146) | (△ 63,492,766) |
| (F) 計(C+D+E) | 261,634,402 | 153,916,070 |
| (G) 収益分配金 | △ 21,195,614 | △ 9,250,701 |
| 次期繰越損益金(F+G) | 240,438,788 | 144,665,369 |
| 追加信託差損益金 | 89,666,933 | 88,352,619 |
| (配当等相当額) | (148,834,138) | (151,891,764) |
| (売買損益相当額) | (△ 59,167,205) | (△ 63,539,145) |
| 分配準備積立金 | 242,732,881 | 240,550,528 |
| 繰越損益金 | △ 91,961,026 | △184,237,778 |

(注) (A) 有価証券売買損益は、各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等は、消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E) 追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) 分配金の計算過程は以下の通りです。

| 項 目 | 第68期 | 第69期 |
|---------------------|----------------------------|---------------------------|
| | 2024年11月16日～ 2025年2月17日 | 2025年2月18日～ 2025年5月15日 |
| a. 配当等収益(費用控除後) | 0円 | 2,861,279円 |
| b. 有価証券等損益額(費用控除後) | 0円 | 0円 |
| c. 信託約款に規定する収益調整金 | 154,890,028円 | 158,675,612円 |
| d. 信託約款に規定する分配準備積立金 | 257,872,605円 | 240,156,102円 |
| e. 分配対象収益(a+b+c+d) | 412,762,633円 | 401,692,993円 |
| f. 分配対象収益(1万口当たり) | 6,815円 | 6,513円 |
| g. 分配金 | 21,195,614円 | 9,250,701円 |
| h. 分配金(1万口当たり) | 350円 | 150円 |

○分配金のお知らせ

| | 第68期 | 第69期 |
|----------------|------|------|
| 1万口当たり分配金(税込み) | 350円 | 150円 |

(注) 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、分配金は全額普通分配金となります。

(注) 分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

(注) 分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合は、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

(注) 元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○お知らせ

- ・2023年11月に成立した「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正の施行により、従来運用報告書の書面交付義務としていた規定が、電磁的方法を含む情報提供義務と改められることに伴い、2025年4月1日付で所要の約款変更を行いました。

上記の通り、2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2025年5月15日現在）

<東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド>

下記は、東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド全体(276,091千口)の内容です。

国内株式

| 銘柄 | 第67期末 | | 第69期末 | |
|-------------|--------|----|---------|---------|
| | 株数 | 金額 | 株数 | 評価額 |
| 医薬品（100.0%） | 千株 | 千円 | 千株 | 千円 |
| アステラス製薬 | 35.6 | | 35.6 | 47,739 |
| 中外製薬 | 0.5 | | 0.5 | 3,757 |
| 第一三共 | 13.7 | | 13.7 | 46,045 |
| 合計 | 49 | | 49 | 97,542 |
| | 銘柄数・金額 | | 銘柄数・評価額 | |
| | 3 | | 3 | <12.8%> |

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注) 合計欄の< >内は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の比率です。

外国株式

| 銘柄 | 株数 | 株数 | 第69期末 | | 業種等 | |
|-----------------------------|---------|-----|-------|-----------|------------------------|--|
| | | | 評価額 | | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | |
| (アメリカ) | 百株 | 百株 | 千米ドル | 千円 | | |
| CHURCH & DWIGHT CO INC | 37 | 37 | 344 | 50,421 | 家庭用品・パーソナル用品 | |
| COLGATE-PALMOLIVE CO | 9 | 9 | 78 | 11,528 | 家庭用品・パーソナル用品 | |
| ECOLAB INC | 6 | 6 | 158 | 23,199 | 素材 | |
| JOHNSON & JOHNSON | 15 | 15 | 219 | 32,114 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス | |
| ELI LILLY AND COMPANY | 3 | 3 | 214 | 31,401 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス | |
| MCCORMICK & CO-NON VTG SHRS | 15 | 15 | 110 | 16,140 | 食品・飲料・タバコ | |
| MONDELEZ INTERNATIONAL INC | 72 | 72 | 457 | 66,921 | 食品・飲料・タバコ | |
| NEXTERA ENERGY INC | 10 | 10 | 72 | 10,559 | 公益事業 | |
| NIKE INC -CL B | 9 | 9 | 55 | 8,126 | 耐久消費財・アパレル | |
| PHILIP MORRIS INTERNATIONAL | 14 | 14 | 229 | 33,592 | 食品・飲料・タバコ | |
| ROLLINS INC | 82 | 82 | 450 | 65,924 | 商業・専門サービス | |
| STARBUCKS CORP | 31 | 31 | 268 | 39,240 | 消費者サービス | |
| SYSCO CORP | 46 | 46 | 327 | 47,862 | 生活必需品流通・小売り | |
| TARGET CORP | 4 | 4 | 38 | 5,573 | 生活必需品流通・小売り | |
| UNITEDHEALTH GROUP INC | 8 | 8 | 246 | 36,044 | ヘルスケア機器・サービス | |
| 小計 | 株数・金額 | 361 | 361 | 3,272 | 478,652 | |
| | 銘柄数<比率> | 15 | 15 | — | <62.9%> | |
| (ユーロ…フランス) | | | | 千ユーロ | | |
| ESSILORLUXOTTICA | 12 | 12 | 299 | 49,081 | ヘルスケア機器・サービス | |
| ユーロ計 | 株数・金額 | 12 | 12 | 299 | 49,081 | |
| | 銘柄数<比率> | 1 | 1 | — | <6.4%> | |
| (イギリス) | | | | 千英ポンド | | |
| ASTRAZENECA PLC | 31 | 31 | 310 | 60,325 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス | |
| UNILEVER PLC | 25 | 25 | 114 | 22,140 | 家庭用品・パーソナル用品 | |
| 小計 | 株数・金額 | 56 | 56 | 424 | 82,465 | |
| | 銘柄数<比率> | 2 | 2 | — | <10.8%> | |
| (ノルウェー) | | | | 千ノルウェークロネ | | |
| MOWI ASA | 132 | 132 | 2,497 | 35,138 | 食品・飲料・タバコ | |
| 小計 | 株数・金額 | 132 | 132 | 2,497 | 35,138 | |
| | 銘柄数<比率> | 1 | 1 | — | <4.6%> | |
| 合計 | 株数・金額 | 561 | 561 | — | 645,338 | |
| | 銘柄数<比率> | 19 | 19 | — | <84.8%> | |

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 小計、合計欄の<>内は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 銘柄ID等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しています。

東京海上・プレミアムワールド株式マザーファンド

運用報告書 第17期（決算日 2024年11月15日）

（計算期間 2023年11月16日～2024年11月15日）

ここに、法令・諸規則に基づき、当マザーファンド（親投資信託）の直前の計算期間にかかる運用状況をご報告申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | 参考指数 | 株組入比率 | 純資産額 |
|------------------|--------|-------|--------|-------|-------|
| | 円 | 騰落率 | | | |
| 13期(2020年11月16日) | 23,182 | 13.9% | 21,186 | 99.6% | 1,302 |
| 14期(2021年11月15日) | 31,498 | 35.9% | 29,950 | 98.5% | 1,895 |
| 15期(2022年11月15日) | 31,094 | △1.3% | 31,002 | 99.8% | 1,793 |
| 16期(2023年11月15日) | 28,743 | △7.6% | 37,956 | 97.9% | 1,604 |
| 17期(2024年11月15日) | 31,418 | 9.3% | 50,999 | 98.3% | 874 |

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準価額 | | 参考指数 | 株組入比率 |
|---------------------|--------|-------|--------|-------|
| | 円 | 騰落率 | | |
| (期首) 2023年11月15日 | 28,743 | — | 37,956 | 97.9% |
| 11月末 | 28,402 | △1.2% | 37,718 | 96.0% |
| 12月末 | 27,848 | △3.1% | 38,410 | 95.9% |
| 2024年1月末 | 29,362 | 2.2% | 40,731 | 96.4% |
| 2月末 | 30,405 | 5.8% | 42,756 | 70.9% |
| 3月末 | 30,706 | 6.8% | 44,561 | 95.8% |
| 4月末 | 31,518 | 9.7% | 45,049 | 95.9% |
| 5月末 | 31,361 | 9.1% | 46,125 | 96.8% |
| 6月末 | 32,348 | 12.5% | 48,869 | 96.5% |
| 7月末 | 31,382 | 9.2% | 46,193 | 98.2% |
| 8月末 | 31,576 | 9.9% | 45,420 | 94.7% |
| 9月末 | 30,407 | 5.8% | 46,021 | 94.4% |
| 10月末 | 31,389 | 9.2% | 49,304 | 94.5% |
| (期末) 2024年11月15日 | 31,418 | 9.3% | 50,999 | 98.3% |

(注) 騰落率は期首比です。

参考指数は、MSCIワールド指数（配当込み、円換算ベース）です。参考指数は、基準価額への反映を考慮して、基準日前日のMSCIワールド指数（米ドルベース）の値を基準日の対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で委託会社が円換算したものです。MSCIワールド指数の著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI社に帰属します。また、MSCI社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCI社の許諾なしにインデックスの一部または全部を複製、頒布、使用等することは禁じられています。MSCI社はファンドとは関係なく、ファンドから生じるいかなる責任も負いません。

参考指数は、MSCIワールド指数（配当込み、円換算ベース）を設定日の値が10,000となるように指数化したものです。

○運用経過

(2023年11月16日～2024年11月15日)

■期中の基準価額等の推移

期首：28,743円

期末：31,418円

騰落率：9.3%

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・米国で政策金利の引き下げが実施されたことや2024年内の追加利下げに対する期待が高まったこと
- ・円安米ドル高の進行

マイナス要因

- ・中東情勢を巡り地政学的リスクが高まる場面があったこと
- ・米国大統領選挙を巡る不透明感が高まる場面があったこと

■投資環境

世界の株式市場は上昇しました。

前半は、FRB（米連邦準備制度理事会）が政策金利を据え置き、2024年内の複数回の利下げを示唆したことや、インフレ鈍化を背景に主要中央銀行による緩やかな利下げが視野に入りつつあり、こうした動きが世界経済をサポートすると考えられたことから、株式市場は上昇しました。その後も堅調な企業業績が確認されたことや、FRBが政策金利を据え置いたものの、年内の利下げ見通しを維持したことなどから、株式市場は上昇しました。前半に入ると、中東情勢を巡り地政学的リスクの高まる場面もありましたが、引き続き堅調な企業業績が好感されたことから、株式市場は上昇基調が続きました。その後、バイデン米大統領が米国大統領選挙からの撤退を表明したことにより選挙を巡る不透明感が高まったことなどから、株式市場は下落する場面もありましたが、9月にFRBが0.5%の利下げを実施したことに加え、年内の追加利下げの可能性を示唆したことなどが好感され、再び上昇基調で推移しました。期末にかけては、米国大統領選挙におけるトランプ前大統領の勝利を受け、減税や規制緩和への期待が高まり、株式市場は上昇しました。

米ドル円為替レートは、FRBによる利下げ期待の高まりから米国債利回りが低下したことや、日銀によるさらなる利上げの可能性が示唆されたことなどから、円高米ドル安が進行する場面がありましたが、米国の堅調な経済指標の発表や、期末には米国大統領選挙でのトランプ前大統領の勝利を受けて政策期待が支援材料となるなか米国債利回りが上昇したことなどから、前期末より円安米ドル高となりました。

■ポートフォリオについて

世界的な経済成長や人口増加などを背景に維持・向上が求められている「環境」、「水・食糧」、「医療・健康」の3つのテーマに関連する世界の株式に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指しています。

当期は、「医療・健康」関連銘柄の組入比率を相対的に高位で維持し、各テーマの組入比率もほぼ一定に保ちました。

投資テーマ別では、決算が事前予想を下回ったことが嫌気されたスポーツ用品ブランド運営会社のNIKE INC（医療・健康）などがマイナス寄与した一方、決算が事前予想を上回ったことが好感された管理医療会社のUNITEDHEALTH GROUP INC（医療・健康）や製薬会社の第一三共（医療・健康）などがプラス寄与しました。

以上の運用の結果、基準価額は9.3%上昇しました。



(注) 参考指数は、期首(2023年11月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化したものです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド指数(配当込み、円換算ベース)です。

○今後の運用方針

世界の株式市場は、短期的には堅調な企業業績が株価の下支え要因となる一方、米国の金融政策や大統領選挙後の政策動向を巡り、ボラティリティ（変動性）の高い展開が予想されます。中長期的には、FRBによる追加利下げが想定されるなか、景気回復期待が高まり、企業業績も増益基調を維持すると考えていることから、海外株式市場は上昇していく展開を予想しています。

このような環境下、運用においては、引き続き中長期の観点で業績拡大が期待できる銘柄や、変化する環境下でもキャッシュフロー創出能力が高いと思われる銘柄を丹念に発掘し、割安度などを考慮して適宜組み入れを行います。一方、業績改善期待が低下する銘柄やバリュエーションが高いと思われる銘柄については、組入比率を引き下げます。

引き続き基本コンセプトである「環境」「水・食糧」「医療・健康」という3つのテーマに着目し、株式市場の動向に注意を払いつつ、発表される業績の内容を精査して、中長期の成長性や株価水準などの観点からより魅力的な銘柄の発掘に取り組む方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2023年11月16日～2024年11月15日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|---|---------------------|-----------------------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) | 円 25 (25) | % 0.083 (0.083) | (a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 * 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) | 0 (0) | 0.001 (0.001) | (b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 * 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他) | 5 (5) (0) | 0.017 (0.017) (0.001) | (c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 * 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 * その他は、信託事務等に要する諸費用 |
| 合 計 | 30 | 0.101 | |
| 期中の平均基準価額は、30,558円です。 | | | |

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2023年11月16日～2024年11月15日)

株式

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|----|-------|-----------|-----------------|-----------|---------------------|
| | | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 |
| 国内 | 上場 | 千株 0.5 | 千円 3,000 | 千株 49 | 千円 145,797 |
| | 外 | | | | |
| | アメリカ | 百株 32 | 千米ドル 373 | 百株 428 | 千米ドル 3,942 |
| | ユーロ | | 千ユーロ | | 千ユーロ |
| | フランス | — | — | 10 | 202 |
| 国 | イギリス | — | 千英ポンド — | 49 | 千英ポンド 360 |
| | ノルウェー | — | 千ノルウェークローネ — | 114 | 千ノルウェークローネ 2,291 |

(注) 金額は受渡代金です。

○株式売買比率

(2023年11月16日～2024年11月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|-------------|
| (a) 期中の株式売買金額 | 937,160千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 1,074,983千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 0.87 |

(注) (b)は、各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) (c)は、小数点以下2位未満を切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2023年11月16日～2024年11月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年11月15日現在)

国内株式

| 銘柄 | 株数 | 期首(前期末) | | 当期 | | 期末 評価額 |
|--------------|---------|---------|----|------|----|-----------|
| | | 株数 | 金額 | 株数 | 金額 | |
| 医薬品 (100.0%) | | 千株 | 千円 | 千株 | 千円 | |
| アステラス製薬 | 66.5 | | | 35.6 | | 59,469 |
| 中外製薬 | — | | | 0.5 | | 3,570 |
| 第一三共 | 32.7 | | | 13.7 | | 63,225 |
| 合計 | 株数・金額 | 99 | | 49 | | 126,265 |
| | 銘柄数<比率> | 2 | | 3 | | <14.4%> |

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

外国株式

| 銘柄 | 株数 | 期首(前期末) | | 当期 | | 業種等 |
|-----------------------------|---------|---------|------|--------|---------|------------------------|
| | | 株数 | 金額 | 株数 | 金額 | |
| | | 株数 | 金額 | 株数 | 金額 | |
| (アメリカ) | 百株 | 百株 | 千米ドル | 千円 | | |
| ALBEMARLE CORP | 10 | — | — | — | | 素材 |
| CHURCH & DWIGHT CO INC | 60 | 37 | 399 | 62,603 | | 家庭用品・パーソナル用品 |
| COLGATE-PALMOLIVE CO | — | 9 | 82 | 12,908 | | 家庭用品・パーソナル用品 |
| DOLLAR GENERAL CORP | 19 | — | — | — | | 生活必需品流通・小売り |
| ECOLAB INC | 13 | 6 | 156 | 24,621 | | 素材 |
| JOHNSON & JOHNSON | 28 | 15 | 227 | 35,728 | | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| ELI LILLY AND COMPANY | 5 | 3 | 235 | 36,993 | | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| MCCORMICK & CO-NON VTG SHRS | 27 | 15 | 112 | 17,625 | | 食品・飲料・タバコ |
| MONDELEZ INTERNATIONAL INC | 135 | 72 | 472 | 74,033 | | 食品・飲料・タバコ |
| NEXTERA ENERGY INC | 19 | 10 | 75 | 11,806 | | 公益事業 |
| NIKE INC -CL B | 72 | 9 | 68 | 10,682 | | 耐久消費財・アパレル |
| PHILIP MORRIS INTERNATIONAL | — | 14 | 179 | 28,149 | | 食品・飲料・タバコ |
| ROLLINS INC | 154 | 82 | 410 | 64,445 | | 商業・専門サービス |
| STARBUCKS CORP | 68 | 31 | 307 | 48,246 | | 消費者サービス |
| STRYKER CORP | 6 | — | — | — | | ヘルスケア機器・サービス |
| SYSCO CORP | 86 | 46 | 344 | 54,080 | | 生活必需品流通・小売り |
| TARGET CORP | — | 4 | 61 | 9,628 | | 生活必需品流通・小売り |
| TELADOC HEALTH INC | 38 | — | — | — | | ヘルスケア機器・サービス |
| UNITEDHEALTH GROUP INC | 17 | 8 | 474 | 74,423 | | ヘルスケア機器・サービス |
| 小計 | 株数・金額 | 757 | 361 | 3,608 | 565,979 | |
| | 銘柄数<比率> | 16 | 15 | — | <64.8%> | |
| (ユーロ…フランス) | | | | 千ユーロ | | |
| ESSILORLUXOTTICA | 22 | 12 | 275 | 45,414 | | ヘルスケア機器・サービス |
| ユーロ計 | 株数・金額 | 22 | 12 | 275 | 45,414 | |
| | 銘柄数<比率> | 1 | 1 | — | <5.2%> | |
| (イギリス) | | | | 千英ポンド | | |
| ASTRAZENECA PLC | 57 | 31 | 319 | 63,366 | | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |

| 銘柄 | 株数 | 期首(前期末) | 当 期 末 | | 業 種 等 |
|--------------|--------------|---------|------------|--------|--------------|
| | | | 株 数 | 評 価 額 | |
| (イギリス) | 百株 | 百株 | 千英ポンド | 千円 | 家庭用品・パーソナル用品 |
| UNILEVER PLC | 48 | 25 | 113 | 22,477 | |
| 小 計 | 株 数 ・ 金 額 | 105 | 56 | 432 | 85,844 |
| | 銘柄 数 < 比 率 > | 2 | 2 | — | <9.8%> |
| (ノルウェー) | | | 千ノルウェークローネ | | 食品・飲料・タバコ |
| MOWI ASA | 246 | 132 | 2,566 | 36,130 | |
| 小 計 | 株 数 ・ 金 額 | 246 | 132 | 2,566 | 36,130 |
| | 銘柄 数 < 比 率 > | 1 | 1 | — | <4.1%> |
| 合 計 | 株 数 ・ 金 額 | 1,130 | 561 | — | 733,369 |
| | 銘柄 数 < 比 率 > | 20 | 19 | — | <83.9%> |

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 小計、合計欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 銘柄ID等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しています。

○投資信託財産の構成

(2024年11月15日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|---------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 株式 | 千円 859,634 | % 95.7 |
| コール・ローン等、その他 | 38,913 | 4.3 |
| 投資信託財産総額 | 898,547 | 100.0 |

(注) 当期末における外貨建純資産（743,359千円）の投資信託財産総額（898,547千円）に対する比率は82.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=156.84円、1ユーロ=165.12円、1英ポンド=198.61円、1スイスフラン=176.09円、1ノルウェークローネ=14.08円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年11月15日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|--------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 898,547,988 |
| コール・ローン等 | 36,811,838 |
| 株式(評価額) | 859,634,941 |
| 未収配当金 | 2,101,061 |
| 未収利息 | 148 |
| (B) 負債 | 24,449,022 |
| 未払解約金 | 24,449,022 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 874,098,966 |
| 元本 | 278,215,242 |
| 次期繰越損益金 | 595,883,724 |
| (D) 受益権総口数 | 278,215,242口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 31,418円 |

(注) 当親ファンドの期首元本額は558,108,397円、期中追加設定元本額は41,155,858円、期中一部解約元本額は321,049,013円です。

<元本の内訳>

東京海上・プレミアムワールド株式ファンド 278,215,242円

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況 (2023年11月16日～2024年11月15日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|---------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 21,710,211 |
| 受取配当金 | 21,289,164 |
| 受取利息 | 330,708 |
| その他収益金 | 104,500 |
| 支払利息 | △ 14,161 |
| (B) 有価証券売買損益 | 103,486,784 |
| 売買益 | 171,794,010 |
| 売買損 | △ 68,307,226 |
| (C) 保管費用等 | △ 203,278 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 124,993,717 |
| (E) 前期繰越損益金 | 1,046,057,212 |
| (F) 追加信託差損益金 | 82,821,327 |
| (G) 解約差損益金 | △ 657,988,532 |
| (H) 計(D+E+F+G) | 595,883,724 |
| 次期繰越損益金(H) | 595,883,724 |

(注) (B) 有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) (G) 解約差損益金は、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分です。